# 茨城県立歴史館の学校教育支援事業(出前講座)テーマ一覧〈令和7年度版〉

当館では小・中学校および高等学校を対象にした学習支援事業(出前講座)を実施しています。 講座のテーマおよび具体的な内容は下表のとおりです。社会科の授業はもちろん、総合的な学習の時間 などにおいても、ぜひ積極的にご活用ください。

## ※企画展・特別展開催前後は受け入れが難しい場合がございます

		T	
	タイトル・テーマ名	具体的な内容	担当者
1	勾玉づくり体験	縄文時代から作られていた勾玉についての解説と、ろう石 を使った勾玉づくりを体験します。 材料費(1個400円)がかかります	教育普及課 主任研究員 小茂田晃俊
2	粋な紋切りあそび -日本の心が見える紋・ 紋の文化と粋について-	紙を折って型どおりに切り抜くときれいな紋が出来上がる、江戸時代からの粋なあそび「紋切りあそび」。 実際に体験しながら、紋の文化を学びます。	教育普及課 主任研究員 小茂田晃俊
3	ちょっと昔のくらし	昔使われていた道具の説明と体験ができます。 小学3年生の授業に最適です。 2か月前までの受付、要事前打ち合わせあり	教育普及課 主任研究員 小茂田晃俊
4	異国船の衝撃 -幕末動乱への序曲-	江戸時代後期、那珂湊や大津浜などに異国船が現れるようになると、水戸藩では欧米諸国の圧力に対する危機感が高まり、攘夷思想が進展していきました。幕末動乱の引き金ともなった、これらの事件について分かりやすく解説します。	学芸課 学芸課長 由波 俊幸
5	古代の焼き物 ー土師器と須恵器ー	一人一人が手持ちで使う現代の食器利用に近い器は、古墳時代以降の土師器と須恵器から普及・定着し、それぞれが役割分担しながら利用されました。これらの焼き物の歴史をわかりやすく説明します。	学芸課 副主任学芸員 皆川 貴之
6	はにわの話	カ士や武人、鹿や馬など様々な埴輪について、その形の意味するものや、埴輪が作られた時代について、わかりやすく紹介します。	学芸課 資料調査専門員 小澤 重雄
7	茨城の風土と美術	文化の中心地である都から遠く離れた茨城県。県内に遺された仏像や仏画などの仏教美術、水墨画をはじめとした絵画作品などについて、歴史の教科書に登場するメインストリームとなる作品と比較しつつ、茨城の文化の特徴について考えていきます。	学芸課 学芸員 蔀 政人
8	「学校日誌」にみる 戦争と小学校	出征軍人の見送りと遺骨の出迎え、勤労奉仕、兵隊映画の鑑賞会、防空訓練…等々、県内の小学校に残された「学校日誌」を読んで、戦時体制下で子どもたちや先生、地域の人々がどのような生活を送っていたかを探ります。 身近な地域から戦争について学ぶ講座です。	学芸課 首席研究員 長谷川 良子

9	くらしの中にあった戦争	教科書や雑誌、代用品、慰問袋など戦時中のくらしの道具を通じて、戦争とともにあった日常がどのようなものであったのかを探っていきます。 6月24日(火)以降受付	学芸課 首席研究員 廣瀬 昌子
10	反射炉ってなんだろう?	近代的な製鉄業は茨城からはじまりました。その原点となった反射炉についてお話しします。 7月1日(火)以降受付	学芸課 資料調査専門員 飛田 英世
11	古文書から歴史をさぐる	江戸時代の検地帳や人別帳等を使って古文書を読むおもし ろさに触れるとともに、歴史への興味の導入とします。	歴史資料課 歴史資料課長 笹目 礼子
12	常陸の戦国大名佐竹氏	教科書などではあまり目にしない戦国大名佐竹氏につい て、わかりやすく解説します。	歴史資料課 首席研究員 山縣 創明
13	古文書とくずし字	古文書とはどんなものか、くずし字はどう読むのか、数字 をひとつひとつ読んでいきます。	歴史資料課 主任学芸員 武子 裕美
14	江戸時代の かるた遊びに挑戦!	江戸時代に発行された「おもちゃかるた」で遊びながら、 自然にいろは文字を学びます。	歴史資料課 研究員 沼澤 佳子
<del>15</del>	<del>茨城の鉄道史、あれこれ</del>	本講座では、茨城の鉄道の歴史について概説します。 資料をともに、駅や列車の移り変わりを紹介します。 今年度の募集は終了しました	行政資料課 資料調査専門員 富田 任
16	<del>資料から分かる</del> <del>近現代の茨城</del>	資料を用いて近現代(明治から平成まで)の茨城の歴史を わかりやすく説明します。 今年度の募集は終了しました	行政資料課 資料調查專門員 富田 任

# 【活用の方法について】

#### お申し込み

上表のテーマー覧から希望の講座を選んでいただき、教育普及課までご連絡ください。 その後、実施に向けての詳しい打ち合わせを行います。 なお、お申し込みは、実施日の1か月前までにお願いします。

#### 経費

無料です。講師派遣の費用(謝礼、交通費等)は必要ありません。

## その他

講座担当者の展示作業、調査などのため、希望日の調整ができない場合があります。

問い合わせ先

茨城県立歴史館 管理部教育普及課 〒310-0034 水戸市緑町 2-1-15

電話 029-225-4425 FAX 029-228-4277

E-mail: daihyou@rekishikan.museum.ibk.ed.jp